

平成31年 1月 教育委員会定例会会議録

○日 時 平成31年1月7日(月) 13:30～14:46

○場 所 有明庁舎 1階 相談室

○出席委員の氏名

教 育 長	森 本 和 孝
委 員	松 本 正 弘
委 員	本 多 直 行
委 員	立 花 博
委 員	森 み ず き

○欠席委員 なし

○委員以外の出席者の氏名

教 育 次 長	伊 藤 太 一	教育総務課長	菅 幸 博
学 校 教 育 課 長	古 瀬 唯 二	社会教育課長	松 本 恒 一
ス ポ ー ツ 課 班 長	中 島 耕 一	書記(総務班長)	吉 本 昇

○傍聴者 なし

○議事日程

- 開 会
- 第 1 会期決定
 - 第 2 会議録署名委員の指名
 - 第 3 前会会議録の承認
 - 第 4 教育長報告及び各課12月行事報告
 - 第 5 議案上程

第1号議案	平成31年度一般会計当初予算に関する要望書及び重点要望事項について	修正 可決
-------	-----------------------------------	----------

第 6 次回定例教育委員会日程について

第 7 その他

(1) 報告事項

- ① 1月行事予定について
- ② 12月市議会定例会一般質問答弁要旨(教育関係)報告

(2) その他

第 8 閉会

【会議録】

開会 (13:30)	
森本教育長	みなさん、こんにちは。本年もよろしくお願ひします。 ただいまから1月定例会を開会いたします。
第 1 会期決定	
森本教育長	まず、日程第1「会期の決定」を議題といたします。 会期は、本日1日とすることよろしいでしょうか。 (「はい」の声)
森本教育長	それでは、会期は本日1日と決定いたします。
第 2 会議録署名委員の指名について	
森本教育長	次に、日程第2「会議録署名委員の指名」を行います。 会議録署名委員に森委員、そして立花委員を指名しますので、よろしくお願ひします。 (「はい」の声)
第 3 前会会議録の承認	
森本教育長	次に日程第3「前会会議録の承認」を議題といたします。11月29日に行いました定例会の会議録につきましては、お手元にお渡してございます。ご覧いただきまして、何かお気付きの事がありましたら、ご意見をお願ひ致します。
森本教育長	よろしいでしょうか。それでは字句の訂正を除きまして承認してよろしいでしょうか。 (「はい」の声)

森本教育長	それでは承認いたします。もし字句の訂正等がございましたら、後でも結構ですので、事務局までお伝えください。
-------	--

第 4 教育長報告及び各課 1 2 月行事報告

森本教育長	<p>次に、日程第 4 「教育長報告及び各課 1 2 月行事報告」を議題といたします。</p> <p>まず、私から報告いたします。年末年始の行事が多くなりまして、教育委員の皆様にもご出席いただきましてありがとうございます。昨日は消防出初め式が行われまして、消防団員の規律ある行動に頼もしさ、そして安心感を覚えたところです。また、私が教員時代に携わった子供達が多数おりまして、大きく逞しく成長した姿を見るのは、とても嬉しく思ったところでありました。祝賀会にも幾つかの分団を廻りましたが、消防団で学ぶことが多いな、という事を盛んに言っておりました。人と人との縦と横の繋がりというのは、ああいっただ団体によって成されていくんだというのを実感したところです。</p> <p>今回は成人式について報告いたします。1月3日、島原文化会館において本市の成人式を行いました。本年度は515名の対象者がおりました。そのうち412名が参加しました。参加率がちょうど80.0%となりました。成人式は祝日法で定められました「成人の日」の意義を考えますと、「大人になった事を自覚し、自ら生き抜こうとする成年を、祝い励ます式」ということになろうかと思えます。最近毎年「荒れる成人式」と言われておりますけれども、成人式の在り方や意義が問われている状況であります。</p> <p>本市におきましては、成人者側に立って、式の前に卒業アルバムや、プロモーションビデオと言いますか、新成人応援映像のスライドショーといったものを見せる。それから島原和太鼓の皆さんの協力を得まして、今回も実施して、かなり工夫してきているところであります。</p> <p>また、本年度の成人式は、自らが新成人である市役所職員が司会進行をしておりました。「たまたま居た」ということで今年ではできましたが、「じゃあ次年度はどうするの？」となれば難しい部分もあるかと思えます。</p>
-------	---

森本教育長	<p>舞台から見ている限りでは、式典の最中もきちんと話を聞いておりましたし、代表者の成人もきちんとした態度で証書授与、あるいは市民憲章朗読や謝辞を述べていたように思います。ただし今後、民法の改正がありまして、2022年から18歳が新成人になるという事になりました。今後、この式の意義・あり方については、検討を重ねていく必要があるんじゃないかと思っています。</p> <p>私からの報告は以上です。引き続き各課から12月の報告をしてください。まず、教育総務課からお願いします。</p>
菅 課 長	<p>教育総務課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（教育総務課）」の内容説明。</p>
古瀬 課 長	<p>学校教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（学校教育課）」の内容説明。</p>
松本 課 長	<p>社会教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（社会教育課）」の内容説明。</p>
中島 班 長	<p>スポーツ課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（スポーツ課）」の内容説明</p>
森本教育長	<p>ただ今の報告につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。</p>
松本 委 員	<p>社会教育課の付記の4日と18日の「アフリカの自然と生活」とか「ケニアの食生活」というのは、どんな内容でしたか。</p>
松本 課 長	<p>地域おこし協力隊員の一人が、ケニアなどで生活してフィードバックを行った経験を活かして、自分が体験した話をするという内容でした。霊丘公民館の自主講座ということで、講義をしたものです。</p>
森本教育長	<p>その隊員は、どれくらいアフリカに居ましたか。</p>

松本課長	2年ぐらいだったかと思います。
森本教育長	この隊員は、松平文庫をわかりやすく市民に知らせるために漫画を描いてもらっています。せっかくのアフリカの経験を話してもらって、市民との交流を図ろうということです。
森本教育長	よろしいでしょうか。他にありませんか。 (「はい」の声)
森本教育長	他にご意見等が無いようでしたら、次にいってよろしいでしょうか。 (「はい」の声)

第 5 議案上程

森本教育長	<p>それでは、日程第5「議案上程」に入ります。</p> <p>第1号議案</p> <p>平成31年度一般会計当初予算に関する要望書及び重点要望事項について</p>
森本教育長	第1号議案について、提案理由を説明してください。
菅課長	<p>第1号議案の説明を申し上げます。市長に提出する平成31年度一般会計当初予算に関する要望書及び重点要望事項について、であります。</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条、及び島原市教育委員会の権限事務の一部を教育長に委任し又は臨時に代理させる規則第2条第1項第11号の規定により、教育委員会の承認を求められます。別紙の(案)につきましては事前に配付しておりますので、新年度で拡充する事業または新規で要望する事業について説明いたします。</p> <p>要望書の中身につきましては、最重点事項として、「学校教育の充実</p>

に関するもの」、「社会教育の推進に関するもの」、「スポーツの推進に関するもの」、「教育施設の充実に関するもの」、この4点について説明します。

まず、2頁の「学校教育の充実に関するもの」についてであります。学力向上対策事業の拡充事業としまして、2つあります。まず市独自の学力調査の実施回数を1回から2回への拡充、さらに平成31年度から小学校6年生への県の学力調査に理科が導入されるという状況を踏まえまして、市独自の学力調査に理科を実施する、というものです。

新規事業としては3点です。小・中学生の英語力やコミュニケーション能力の向上を目的として、外国語指導助手を活用し提出夏休み期間中に舞岳山荘で行う「イングリッシュキャンプ事業」。それと児童生徒の学力向上の推進・学習意欲の向上を目的とした学術面における「稽古館奨励賞」の創設。それと従来の先進地視察に加えて、新規事業として教員の指導力向上を目的とした、大学教授を招いての研修会・授業研修の実施。この3つを予定しております。

4頁に学習支援員配置事業とありますけれども、現在、全小・中学校へ配置を行っておりますけれども、小学校へ2名増員をお願いするものです。それと外国語指導助手(A L T)招致事業ですけれども、現在、本年度で小学校3～4年生に対しても週1時限のA L Tを活用した授業を行いたいという事で1名増員し現在5名体制をとっていますが、新年度では小学校低学年においてもA L Tを活用した外国語活動が実施できるように2名増員し7名配置する、という予算要求しております。

5頁の「社会教育の推進に関するもの」についてです。「地域おこし協力隊文化財活用事業」につきましましては、現在2名の隊員を採用していますが、新たに1名の追加採用を予定しております。

6頁の「スポーツの推進に関するもの」についてです。新規事業として「ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地事業の推進」という事で、トンガ代表公認チームのキャンプを受け入れるための整備、トレーニング機器の設置、セキュリティー フェンスの設置などの必要経費を要求しております。もう1点「東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致事業」ということで、スペインから事前トレーニングキャンプとしてレスリング選手団を本市に

受け入れるための経費、及びパラリンピック誘致に取り組むために必要な経費を要求しております。

最後に「教育施設の充実に関するもの」についてです。国庫補助事業の非構造部材耐震化事業は、老朽化した校舎の外壁改修を年次計画で行っております。平成31年度は、第五小学校及び第二中学校の外壁改修と屋上・ベランダ防水改修の設計業務委託料をお願いしております。それと「降灰防除事業」につきましては、3分の2補助ということで第二小学校及び三会中学校の設計業務委託料及び工事請負費をお願いしております。なお「降灰防除事業」は空調設備更新工事ですが、国庫補助事業のメニューがこの事業名ですので、このように表現しております。

それと、「奨学金システム導入事業」これは3～4回程継続して要求しておりますけれども、査定段階で減額されておりますので、実質では今回も新規要求としております。既存のシステムが陳腐化しており、貸与型と返還免除型の2種類に対応できないこと、また貸与から返還・未納対策まで、一連の業務管理を一括して効率的に行うために、新たに更新をお願いするものであります。

次に「小中学校ICT推進事業」につきましては、校務用(教師用)パソコンは平成29年度から3カ年計画で購入しており、31年度は3年目ということで予算要求しております。また、導入から年数が経過して陳腐化が進んでいる児童生徒用パソコンについては、総合教育会議でも説明しましたが、総合教育会議の計画に基づいて児童生徒用パソコンの更新。それと合わせまして、教員のスキルアップと導入機器の有効活用を目的として、地域おこし協力隊制度を活用してICT支援員3名を導入しようというものであります。

次に、「社会教育施設の整備・充実」についてでありますけれども、大きく公民館部分、図書館部分、文化会館部分について、それぞれ記載のと通りの整備についてお願いするものであります。

次に、「スポーツ施設の整備・充実」についてであります。新規事業として2つ、「陸上競技場必要備品購入費」ということで老朽化したハードルの更新をお願いするものであります。

もう1点は、「市営庭球場人工芝全面張替工事」ということで、

これにつきましては利用する団体から再三要望がっておりますけれども、人工芝の張替をお願いするものであります。

11頁に事業名ごとに予算要求額を表示しておりますが、6億6千8百万円程の予算要求しております。現段階の査定は、総務部長まで終了しております。その中で、一番大きいのが小中学校ICT推進事業関係経費、これについてはリース方式で予算要求しておりましたが、財政側では「総額的な削減効果が見込まれる買取りで」ということで査定されております。リースを買い取りに見直したことにより増となっております。それとトータルの経費削減ということで、文化会館の維持補修経費として、調光卓の改修工事を「リースから買い取りにするように」ということで増額査定となっております。結果的にリースを買い取りに見直したことによる増が2億6千3百万円、査定による純粋な減が約1億円ということで、1億6千3百万円程の増という査定状況であります。以上で説明を終わります。

森本教育長

ただ今、提案理由の説明がありました。何か、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

本多委員

個別にお尋ねします。「小中学校学力向上対策事業」の「稽古館奨励賞」について、具体的な内容や対象者などをどのように想定しておられるのか。「奨学金システム導入事業」は、重点事業のリストでは、「島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」ということで事業が挙げられています。先程は「新規事業」という説明でしたが、総合戦略に決定しているということでしたら、予算計上の見込みがあるのかどうか。8頁に「小中学校ICT推進事業」とありますが、その中で「ICT支援員の導入」ということで予算要求されているようですが、何名予定されているのか。総合教育会議の時にも触れられていましたが、もしわかっているならお尋ねします。最後に9頁「島原市営庭球場人工芝全面張替工事」、この施設については新聞報道等で承知していますが、最も広く利用されているスポーツ施設の一つであり、健康増進、スポーツ交流、地域活性化に寄与するなど、様々なメリットがありますけれども、今の市の財政状況

から要望書のとおり44百万円余計上の可能性、単年度に実施が可能かどうか。他にも様々なスポーツ種目がありますけれども、それらの施設との関連性、それから緊急性とかをどのように考えておられるのか、お尋ねします。

もう1点、先程の説明で小中学校ICT推進事業と文化会館施設の維持補修の中で、機材をリースする要求が買取りになったということで、負担増になるように感じますが、その辺の見込みはどうなんでしょうか。それからパソコンのスペックもどんどん変わりますし、教材も変わってくる。あるいは、iPadのようなタブレットにも対応した機器をリースで要求されていると思うんですが、その辺の見込みがわかっているならば併せてお尋ねします。

森本教育長

5点のお尋ねがありました。まず1点目の「稽古館奨励賞」について、学校教育課から説明してください。

古瀬課長

「稽古館奨励賞」は新規事業ですけれども、創設理由としては、現在の本市においては文化情操面で北村西望賞、体育運動面で有馬スポーツ賞などで表彰を行っておりますが、学術面での表彰がありませんでした。そこで市独自の賞として「稽古館奨励賞」という名称で、学力面の向上の推進を図っていきたい、学力で頑張っている子どもを表彰してやりたいということで創設しました。対象として小学校6年生、中学校1年生・2年生・3年生から各10名ずつ、計40名を対象としております。交付基準をどのように設けるのかにつきましては、小学校6年生及び3年生につきましては、全国学力状況調査の点数を参考にして、中学校1年生は市の学力調査、中学校2年生は県の学力調査の結果を、各学校から市教委が集めて、それぞれ点数の上位10名を対象に表彰したいと考えております。

本多委員

そうしますと、この事業の財源は一般財源ということでしょうか。有馬スポーツ賞の財源は基金からになっているようですけれども。この賞は、毎年、一般財源で表彰するというのでしょうか。

菅 課 長	一般財源ですけれども、予算上では教育文化振興基金から充当するように編成されています。もし一般財源で賄うことができれば、平成29年度決算のように基金取崩しをしない場合もあります。
本 多 委 員	わかりました。ありがとうございました。
立 花 委 員	今の「稽古館奨励賞」に関連してお尋ねします。学力面での対象となる学年、学力テスト等はわかりましたが、こういうことを実施している他市、県内あるいは全国でも増えてきているのか、あるいは県内では島原市だけとか、そういう情報を知りたいです。
古 瀬 課 長	申し訳ありませんが、ただ今情報を持ち合わせていませんので、調べて後でお知らせしたいと思います。
森本教育長	ずっと以前は「松平賞」というのがありましたが、その復刻版みたいな形になります。ただ「松平賞」は学術だけではなく、品行方正、学力優秀などで選考して、硯などをいただいていた。当初は「松平賞」という名称でどうでしょうか、と幸田町の松平家に伺いましたが、「松平賞」という名称は難しい、と言われてました。松平家に資金提供していただくような要望は、決してありませんでしたけれども…。全国には、「松平賞」はまだ残っており、やっているところもあるようです。
古 瀬 課 長	その辺を調査して報告します。
立 花 委 員	はい、ありがとうございました。
森本教育長	では「奨学金システム導入事業」の説明をお願いします。
菅 課 長	「奨学金システム導入事業」につきましては、「島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で主要事業の一つとして計上しておりました。「ふるさとにもどってこんね奨学金」の創設に伴って、一定期間内に学生を故郷へ呼び戻す目標で立てた事業で、その目標

ということで挙げていました。直接「奨学金システム導入事業」自体が総合戦略として決定している事業ではありませんが、もどってこね奨学金を効率良く効果的に運用するための事業、目的のひとつであるという位置付けでこのように表示しております。財政事情が厳しい状況ですので、特に滞納者対策という視点で見た時に、滞納者は年々減っている状況の中で、「既存の支出の中でやるように」という査定で過去4回程全額カットされています。今回は一部減額されていますが、総務部長査定までは予算が付いている(認められている)状況です。

次に「ICT支援員の導入」につきましては、地域おこし協力隊を活用して3名予定しています。それと機器の「リースか買取りか」については、私達としては、一番大きいのが陳腐化への対応ということで機器の更新が早いスピードで回転されますので、それにフレキシブルに対応するにはリースがいいだろうと。保守管理の面でも、パソコンの台数が多くなりますので教育委員会だけで管理するのは厳しいということも含めてですね。さらに単年度の負担が大きいという事もあって、過去には2～3年間に分けて導入したこともありましたが、そうしますと学校間で差異が生じたこともありました。導入については「1年でいいよ」ということで、平準化については財政側から「一括して買取れ」ということになっています。保守管理については、既存のパソコンは保守管理の予算を計上していませんが、今回は買取りですが保守管理契約の予算も要求しています。期間は2～3年で更新するわけにはいきませんが、陳腐化を視野に入れながら5年ぐらいで更新したいと考えております

森本教育長

では、テニスコートの人工芝張替えについて、説明してください。

中島 班 長

テニスコートの人工芝張替えについては、総合運動公園の6面と霊丘公園の2面、計8面を改修するものです。合計額は4,479万3千円となっております。現状は1年のうち360日は稼働しており、利用者数は両方合わせて43,166人となっております。他の施設との関連性で傷み具合については、平成16年に人工芝を敷いてから現在まで、

	<p>14年経過しており、大規模な改修は何もやっていませんので、傷み具合が激しい部分もあります。自主財源の関連で申し上げますと4,479万3千円のうち、スポーツ振興くじの申請を予定しております。これが約4分の3の率で最大3,000万円の助成となりますが、あくまでも最大です。ただ、予算査定の現状は、総務部長査定でゼロとなっており、なかなか厳しい状況です。</p>
本多委員	<p>ありがとうございました。奨学金の貸付については、まち・ひと・しごと総合戦略に位置付けられているけれども、システムについては別のものですが、奨学金を的確に管理するために必要だから要求する、ということですね。わかりました。</p>
	<p>それから、機材のリースに関してですけれども、小・中学校全校一括ですと単年度では多額になるけれども、保守管理を契約すれば陳腐化したときには買い替えるという考え方ですね。そうすると、たとえば、小学校と中学校と分けてリース契約するというやり方は考えられないでしょうか。</p> <p>もう一つ庭球場ですけれども、他の種目の団体等から施設整備についての要望があってないのかどうか。庭球場が毎日使われているのはよくわかりますし、かなり古いというのも十分わかっていますが、先程申し上げたように市の財政状況に鑑みると金額も結構嵩みますし、補助金制度を活用した時に、本市に充当されるのか不透明な部分もあります。ある程度その辺が明確になった時点で挙げられるのがいいのでは、という気がしました。結果的に補助金が付かなかったら、一般財源になるんでしょうから、その辺が気になったので伺いました。</p>
森本教育長	<p>リースか買取りについて、小学校と中学校に分けることについて説明してください。</p>
菅課長	<p>リースか買取りかについては、メリットもデメリットもありますが、トータル的に見ればリースでお願いしたいということで要求してまいりました。本多委員が仰るのは、小学校と中学校と2カ年度に分けてみてはという意味と思いますが、財政側の主張としては総額的な削減効果とい</p>

	うことを今回の査定の第一の理由としています。
本多委員	総額というのは、単年度の全体の予算の意味なのか、あるいはこれに関して整備していく上でのリースと買取りの比較なのか。そこがよくわかりませんが。
菅課長	買取りは一括です。それと、5年間リースした時の総との比較です。リースの方が予算ベースで約3,800万円高くなります。単年度で入札すれば、入札による削減効果も大きいのではないか、というようなこともヒアリングの中で言われました。
本多委員	何億円という金額の入札を一度に行うかどうか、ということですよ。考え方としては、一回で行うという事ですよ。
菅課長	入札にかけるロットと言いますか、金額が大きくなってくれば議会の議決も必要になるかもしれませんし、また、より多くの業者に入札の機会を与えるために、一定程度に分けることもひとつの手法であると思います。その辺は、まだ明確にしていません。
本多委員	今からパソコンのOSがどのように変わっていくのか、わかりませんからね。5年間でどれくらいのスピードで進んでいくのか。今買取りして、2～3年後に、「リースにしておけば良かった。」というような話になると、財政側が言っている投資効果も薄れてくるのでは。リースによる効果、買取りによる効果、それぞれあるんでしょうけれど。実際の現場での活用を考えてみた時に、マイナスになるかもしれないとちょっと思いましたので…。まあ、とトータル的にみた時の財政側の立場というのもあるんでしょうけれど、ちょっと気になりました。
森委員	南島原市は、うちよりもICTが進んでいたでしょう。南島原市の状況はどうですか。
菅課長	タブレットは、まだ導入されていないみたいですが、ICT支援員

	<p>は、市で4名雇用している状況です。それと、デジタル教科書は指定校を4校指定して、改定に向けて導入予定のようです。</p>
本多委員	<p>パソコンは、どうなのでしょう。</p>
菅課長	<p>パソコンについては、いつ導入したのか把握していないところです。</p>
松本委員	<p>もし、パソコンをバージョンアップしようとなった時は、リースでも買取りでもバージョンアップ費用は有料でしょう。</p>
菅課長	<p>そうですね。有料です。</p>
松本委員	<p>ただ、メーカーとしては買取りの方が、5年間で3千何百万円の利益が出来たという事ですね。</p>
菅課長	<p>どうしてもリースの方が自分達の保守管理も入りますし、本体プラス1割程度上乗せした額を、5年間で割った額をリース料として設定するのです。クルマなども一緒でしょうけれど、買取りよりもリースの方が一般的に高くなります。かといって、サイクルが早いのでリース期間を2年間にしようと思っても業者が受け付けませんので。やはり、総額を一定期間5年ぐらいの規模でないと、また3年ぐらいにしたら単年度負担が大きくなると、というようなことになっていこうかと思います。</p>
松本委員	<p>もし、買取りとした場合の保守管理費も、この金額の中ですか。</p>
菅課長	<p>今回は、保守管理費も入れたところで比べています。</p>
松本委員	<p>機械は壊れる事があるので、保守管理費も必要です。わかりました。</p> <p>別件ですが、テニスコートの人工芝張替え約44百万円は、4万3千人が14年間使用したということです。1回1人あたり1千円ちょっとかかることという事ですよ。今までの人工芝は約1,050円ぐらいかかったけれど、新しい人工芝は強度が強くて今までの芝の半分ぐらいの金額で</p>

	あがるという事ですね。
中 島 班 長	だいた技術は進歩しているそうなんですが、人工芝の耐用年数は10年として設定しているとのことです。
松 本 委 員	これの使用料はいくらぐらいですか。まさか1,100円ぐらい取っているわけではないでしょう。
中 島 班 長	数百円程度です。
松 本 委 員	はい。わかりました。
中 島 班 長	先程の本多委員の質問で、「他の競技団体から要望はあっているのか。」につきましては、今現在、市には入っていない状況です。それと、スポーツ振興くじについて財政側の考え方としては、「内示後に予算要求してもいいのではないか。」とのことです。
本 多 委 員	申請しておいてですね。この要望の中に入っているということは、教育委員会としては「重点事業としてやってください」と市長に要求するわけですね。
森本教育長	テニスコートについては、競技団体を中心として署名が集まり要望が市長に出されました。それと、実は11月頃にソフトテニスをした方が、修理箇所につまずいて骨折された事があり、私もお見舞いに行きましたが、ご本人は「自分が歳だから…」と仰っていましたが…。そんな事もありましたので、部分的な補修では難しいところもあるということで、今回お願いしました。
本 多 委 員	私は決して、これを挙げるのがおかしいと言ってるわけではないので。やはりタイミングの問題であったり、いろんな角度から十分調整した上でやらないとまずいでしょう、という事を申し上げています。 当然、安全性が一番ですから、島原市の管理でもって骨折したとなる

<p>森本教育長</p>	<p>と補償の問題もあるので、それはそれでしないといけない。願わくは、そういうところまでトータル的に考えていただきたいという事です。</p> <p>ありがとうございます。他にありませんか。</p>
<p>本多委員</p>	<p>最後にですけれども、以前にもお話ししましたが、この要望書の取り扱いですね。地方教育行政法第29条と、委任又は臨時に代理させる規則からすると、議案作成の「意見の申出」というようになっているわけですね。「要望書」はあくまでも要望書であって、法律上は「意見の申出」というようになっているわけですが、他市においては「意見の申出」という扱いにされているのが殆どなんですよ。当然、当初予算も補正も、概略ですがこういった事業をやりますよということで挙げて、それを市長に「予算措置をお願いします」というのが普通の在り方で、市長は29条に基づいて「教育委員会の意見を聞かなければならない」となっているわけですね。要望書だったら撥ね付けやすいような形になるので、その辺がどうなのでしょう。以前からこういう形で挙げておられるので、意見の申出ではないんですけれども、この在り方がどうなのか皆さんのご意見を聞ければと思います。「意見の申出」と言えば、ある程度の重みがあるんですよ。結果的には各市、予算の要求、査定までいろんな段階を経て決まるわけですが、各市で違うんですけれども、結果的には議案としての「意見の申出」ということで最終的には上がっていくと思うので、その辺がどうなのでしょう。</p>
<p>菅課長</p>	<p>教育委員会は29条で申出をして、市長は内容はともかく意見自体は聞かなければならないと、義務規定になっているんですね。ウチの規則でもそういった「意見の申出に関する事」については、議案も含めて教育長に委任できない委員会での議決案件ということにしてあるので。あとおそらく「法に基づく意見を申出るものである」というような主旨での内容にした方がいいということであれば、その辺の表現について見直しを図る余地は十分あるかと思いますが、委員の皆さんで議論していただければと思います。</p>

本多委員	<p>私は「要望書」がダメとは言ってません。これまで嘗々とそういった形でされているのでしょから、それに文句を言うつもりはありませんけど、何んか位置付けがちょっと違うのかなと思ったものですから。</p> <p>それから市長の権限に属する事務を教育委員会に、たとえば執行する権利、予算編成をする権利、これを委任している団体が結構あるんですね。島原市はこれをしていないわけですね。その辺を今後は併せて規則に制定する、入れ込むことに考えておかないとこういった問題が生じてくるのでは、という気がします。その辺は後ほどご検討頂ければと。</p>
森本教育長	<p>どういった形になっているのか、他市の状況も調べてみます。</p> <p>たしかに「要望」という形よりも、ある程度「意見の申出」と。この辺りは、捉え方の問題になってくると思うんですよね。</p>
松本委員	<p>本多委員が言われたのは「どちらが重いか」という事ですから。ずっと「要望書」で来ていましたから。それで、きちっとした予算をお願いするなら、重たい方をもってきて頂ければ良いかなと思うんですが。</p>
森本教育長	<p>そこは検討させていただくという事でよろしいでしょうか。ありがとうございました。他にご意見等ありませんか。もし、字句等にお気付きの点がありましたら、後でも結構ですから事務局にお知らせください。</p> <p>他にご意見等ありませんか。無いようでしたら、第1号議案につきましては承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声)</p>
森本教育長	<p>それでは第1号議案につきましては、一部修正ということで承認いたします。具体的な修正内容につきましては、申し出があった段階で修正する対応にしたいと思います。</p>
<p>第 6 次回定例教育委員会の日程について</p>	

森本教育長	<p>日程第6「次回定例教育委員会の日程について」を議題といたします。事務局から提案をお願いします。</p> <p>【提案、検討】</p>
森本教育長	<p>それでは、次回2月の定例教育委員会を2月1日(金)午後1時30分から、有明庁舎 1階 相談室 において行います。</p>
第 7 その他	
森本教育長	<p>次に日程第7「その他」に入ります。(1)報告事項「①1月行事予定について」各課から報告をお願いします。</p>
菅 課 長	<p>教育総務課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
古 瀬 課 長	<p>学校教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
松 本 課 長	<p>社会教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
浅 田 課 長	<p>スポーツ課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
森本教育長	<p>各課から報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。</p>
森本教育長	<p>よろしいでしょうか。ご質問等が無いようでしたら、次にいってよろしいでしょうか</p>
	<p>(「はい」の声)</p>
森本教育長	<p>それでは、報告事項②12月市議会定例会一般質問答弁要旨(教育関係)報告 について、事務局から説明をお願いします。</p>
伊 藤 次 長	<p>別冊の「一般質問答弁要旨(教育関係)」をご覧ください。今回12月10日から、4日間に渡って一般質問が行われています。今年5月には</p>

市議選が行われる予定ということで、中身については様々な質問が出されました。とりわけ学校教育関係に生田議員、上田議員、社会教育課関係に楠議員3名から、公共施設等管理計画に基づく個別計画についての質問がありました。学校教育関係の生田議員、上田議員については、議員には個別施設計画を差し上げているという前提で、「学校の統廃合については市民に早く知らせるべきだ」ということで、あえて質問されたというような側面があるかと考えております。ですから、どうやって統廃合していく、あるいは情報開示を今後どうやっていくのかというような事を含めての質問でした。社会教育課関係の楠議員につきましても、若干、趣が変わりまして、文化会館の廃止については市民からある程度意見を伺ったということで、そのやりとりを市民に見せたいということで、最終的には市民の理解を深めるための質問ということでした。

それと合わせて、今後の取り組みについて、他の部署にも施設がありますので、総務部と一緒に全庁的に市民に向けて説明していかなければならないと、教育委員会としては思っていますが、取り纏めについては総務部になりますので、方法等については市長部局の総務部に任せる形になるかと考えております。それと合わせて11月29日に、スポーツ関係の運動部の活動のあり方に対する市の方針というのを議決していただいたところであります。それに関して馬渡議員から、国、県、市の方針を父兄、あるいは指導者に対する周知について、質問を受けたところです。あとは様々な項目について質問がありますので、ご自宅でもご覧いただければと思います。以上です。

森本教育長

ただ今の報告について、何かご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

森本教育長

よろしいでしょうか。

(「はい」の声)

森本教育長

それでは、7その他 の (2) その他 について、何か報告がありましたらお願いします。

第 8 閉会（14：46）

森本教育長

無いようでしたら、これで本日の1月定例教育委員会を閉会します。

上記のとおり会議の顛末を記載し、ここに署名いたします。

教 育 委 員

教 育 委 員

記 録 職 員